

目次

1 基盤整備等検討の進め方

2 東西通路・新改札整備に係る検討

- (1) 東西通路整備の方向性について
- (2) 東西通路の断面イメージ
- (3) 東西通路の位置について

1 基盤整備等検討の進め方

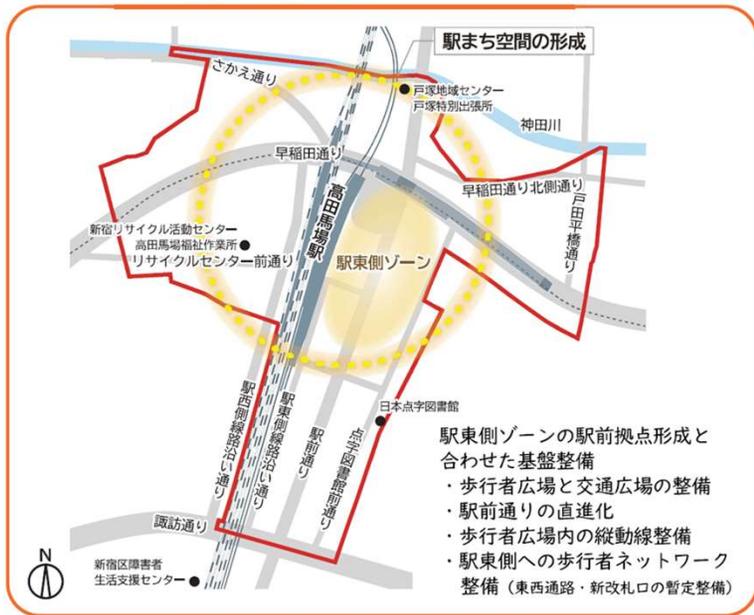
1 基盤整備等検討の進め方

- まちづくり方針の策定を機に、地元のまちづくりの機運の高まりに応じて、駅東側ゾーン、駅西側ゾーンまたは駅北側ゾーンのまちづくりを段階的に進めていくことで、駅まち空間の形成とともに、高田馬場駅周辺エリアにおける将来像の実現を図ります。
- まちづくり推進検討委員会とまちづくり推進協議会が連携し、第1段階として駅東側ゾーンについて都市基盤のありかたを検討していきます。

令和4年7月



第1段階：駅東側ゾーンのまちづくり



第2段階：駅西側・駅北側ゾーンのまちづくり



※今後、技術的な検討を行い、関係機関との協議・調整等を踏まえながらまちづくりを進めていきます。

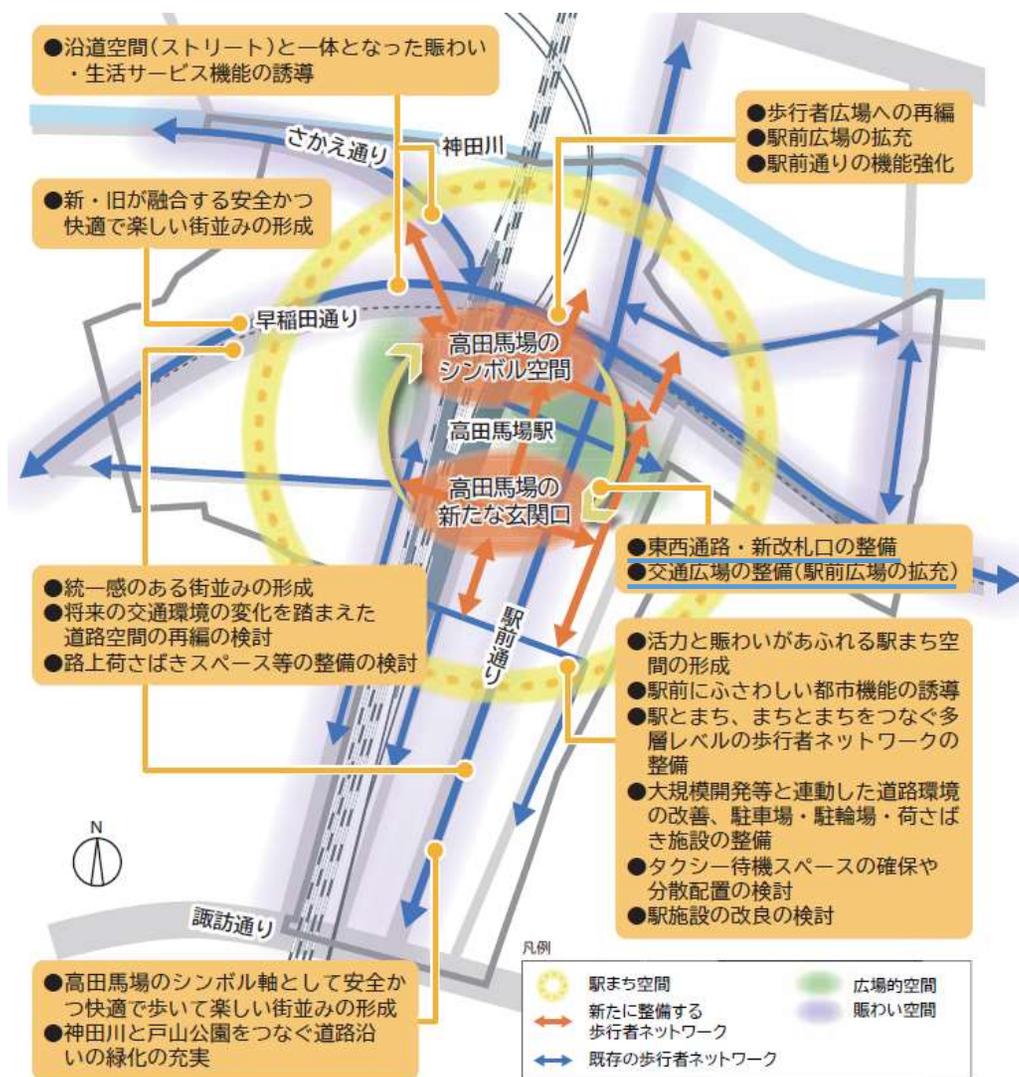
出典：高田馬場駅周辺エリアまちづくり方針（令和4年7月）より抜粋

2 東西通路に係る検討

- (1) 東西通路整備の方向性について
- (2) 東西通路の断面イメージについて
- (3) 東西通路の位置について

(1) 東西通路整備の方向性について

- 高田馬場では、独自の地域特性を踏まえ **高田馬場の新たな玄関口にふさわしい空間づくりと、ユニバーサルデザインに配慮した歩行者ネットワークの形成**を実現するために、十分な通行空間と滞留空間の確保が望ましい。

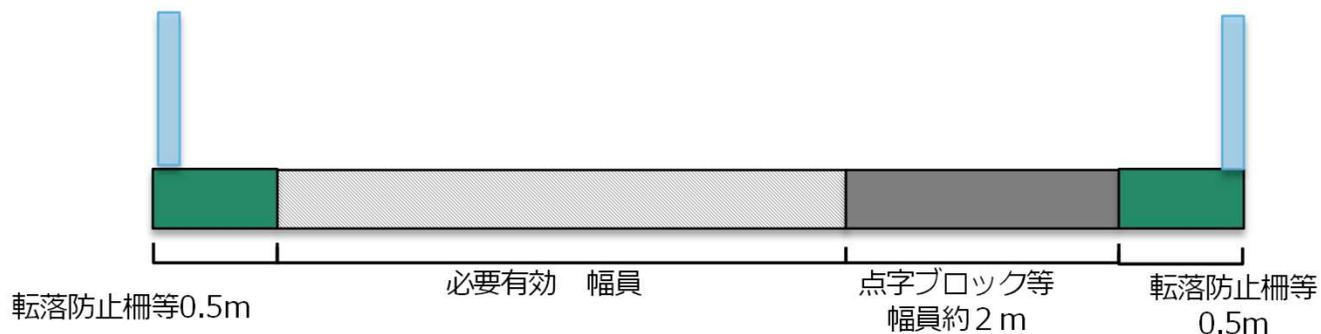


※今後、技術的な検討を行い、関係機関との協議・調整等を踏まえながらまちづくりを進めていきます。

(2) 東西通路の断面イメージ

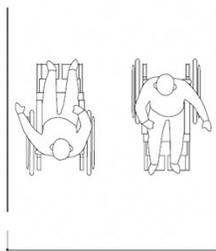
➤ 東西通路の断面イメージとして、歩行者交通量を踏まえた必要有効幅員のほか、バリアフリー通路、転落防止柵等を設置

東西通路の断面イメージ



【参考】車椅子利用者の通行幅員の考え方

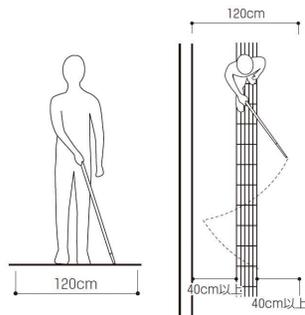
【図17.1】公共的通路の幅



200cm
※車いす使用者同士が、よりずれ違いやすい幅

出典：「東京都福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル」
(平成31年（2019年）3月、東京都）

【参考】白杖者（杖使用者）の歩行幅員の考え方



出典：「東京都福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル」
(平成31年（2019年）3月、東京都）

【参考】二子玉川東地区（二子玉ライズ）歩行者ブリッジ1号



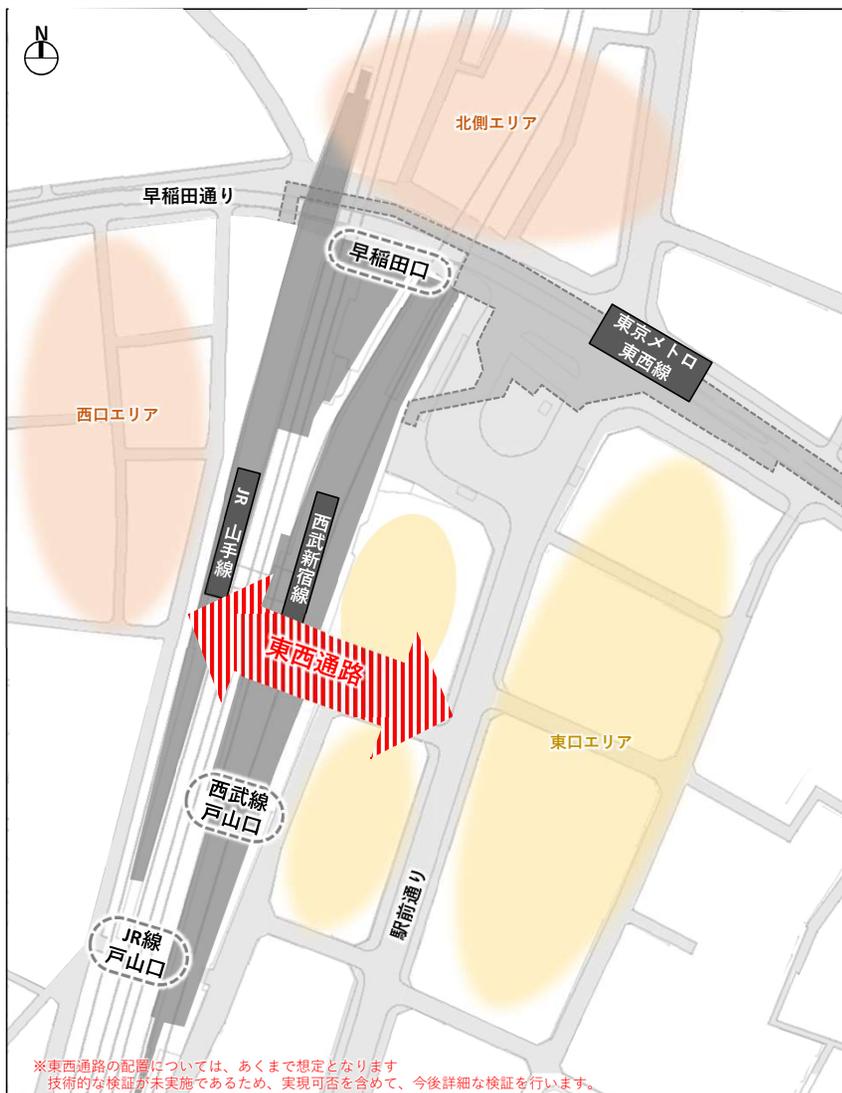
駅側より公園側を見た歩行者ブリッジ1号
(両サイドに植栽帯あり)

・通路＋転落防止柵＋植栽帯等

(3) 東西通路の位置について

➤ 高田馬場駅及び周辺の混雑が緩和されるよう、新たな歩行者ネットワークとして東西通路を「南側案」と「北側案」の検討を始めました。

東西通路南側案



東西通路北側案

